

令和2年9月24日

教育委員会

久留里城址資料館企画展

「疫病ときみつの信仰 一道切り^{みちき}を中心に」を開催します

疫病と隣り合わせに生きてきた時代の祈りや考え方は、現在も行事やまじないとして受け継がれています。こうした信仰にまつわる資料を集めた展示を開催します。展示の中心となる「道切り」は、災厄を除けるまじないの飾りです。多くは村境に置かれ、その地域を守ります。藁で作る独特な造形が見どころです。

記

- 1 期 間 10月20日(火)から12月27日(日)
※月曜日・11月4日・24日は休館。11月23日(月・祝)は開館。
期間中展示替えあり。
- 2 開館時間 午前9時から午後4時30分
- 3 会 場 君津市立久留里城址資料館 2階展示室・屋外
〒292-0422 千葉県君津市久留里字内山
JR久留里線久留里駅下車徒歩35分
- 4 展示資料 実物資料30点 写真パネル30点
- 5 入館料 無料
- 6 その他 館内定員20名 ※感染症対策

【関連行事】

■動画の上映

道切りの制作動画等、展示に関する映像を会場で上映します。

■ホームページでの資料紹介

感染症対策のため、展示解説会に替えて、ホームページで資料を解説します。
資料の解説文を掲載するほか、関連動画を公開します。



「鹿島様」俵田 2007年（平成19年）
災厄（疫病や災難）が集落に入らないように立てられた藁製の人形。手を大きく広げ、
刀や槍を持った鹿島神の姿で、悪霊を退散させると伝えられています。

【本件に関する問い合わせ先】

君津市立久留里城址資料館 担当：布施

電話：0439-27-3478 FAX：0439-27-3452

メール：kururi-j@city.kimitsu.lg.jp